



平成29年7月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年5月26日

上場会社名 ウチダエスコ株式会社
 コード番号 4699 URL <http://www.esco.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江口 英則
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 久保 博幸
 四半期報告書提出予定日 平成29年6月2日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 047-382-4111

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年7月期第3四半期の連結業績(平成28年7月21日～平成29年4月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年7月期第3四半期	10,196	18.4	702	81.7	707	80.8	477	115.1
28年7月期第3四半期	8,609	3.4	386	33.1	391	33.1	222	34.3

(注) 包括利益 29年7月期第3四半期 499百万円 (140.8%) 28年7月期第3四半期 207百万円 (40.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年7月期第3四半期	132.82	
28年7月期第3四半期	61.76	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年7月期第3四半期	10,358	4,695	45.3
28年7月期	9,651	4,286	44.4

(参考) 自己資本 29年7月期第3四半期 4,695百万円 28年7月期 4,286百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年7月期		0.00		25.00	25.00
29年7月期		0.00			
29年7月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年7月期の連結業績予想(平成28年7月21日～平成29年7月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,800	10.4	590	21.8	600	22.0	380	43.5	105.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年7月期3Q	3,600,000 株	28年7月期	3,600,000 株
期末自己株式数	29年7月期3Q	4,557 株	28年7月期	4,557 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年7月期3Q	3,595,443 株	28年7月期3Q	3,595,443 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費、輸出及び生産の持ち直しや、雇用情勢の改善等の動きを受けて緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、海外経済情勢の不確実性や金融市場の変動による景気後退の懸念から、先行きの不透明性を示唆する統計も現れております。

こうした中、当第3四半期連結累計期間の売上高は101億96百万円、前年同四半期比15億86百万円(18.4%)の増加となりました。利益面では、営業利益は7億2百万円、前年同四半期比3億15百万円(81.7%)の増加、経常利益は7億7百万円、前年同四半期比3億16百万円(80.8%)の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億77百万円、前年同四半期比2億55百万円(115.1%)の増加となりました。

当第3四半期連結累計期間における事業セグメントの概況は以下のとおりです。

(ICTサービス事業)

学校市場においてはタブレット型端末及び電子黒板等の導入、地方自治体市場においてはネットワークの強靱化、また民間市場においては仮想化システム導入等、各種のシステム導入支援サービスの充実に取り組みました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、第1四半期における学校市場向け大型案件にともなうIT関連機器(電子黒板及びタブレット型端末等)の販売があったことに加えて、学校市場、地方自治体市場及び民間市場向けの各種システム導入支援サービスの提供が堅調に推移したこと、並びに各市場での年度末需要が集中したこと等により、売上高は66億9百万円、前年同四半期比13億29百万円(25.2%)の増加、セグメント利益は7億35百万円、前年同四半期比3億30百万円(81.5%)の増加となりました。

(オフィスシステム事業)

サプライビジネスにおいては、クラウド型間接材調達支援サービスを含む、お客さまや販社からのWeb受注の拡大に取り組みました。またオフィスビジネスにおいては、販売促進活動の積極的推進及びオフィス移転提案力の強化等に努めました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、サプライビジネスにおける販売は堅調に推移したことに加えて、オフィスビジネスにおける移転案件数が増加したこと等により、売上高は25億42百万円、前年同四半期比2億61百万円(11.5%)の増加、セグメント利益は27百万円、前年同四半期比20百万円(285.3%)の増加となりました。

(ソリューションサービス事業)

販売パートナーとの連携を強化し、民間企業、学校、公共機関及び福祉施設に向けた、当社が得意とするアプリケーションソフトの導入及び運用支援サービスを提案してまいりました。また、サービスの提供に関する業務プロセスの品質改善、お客さま満足度の向上及び生産性向上に継続的に取り組みました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、民間市場向けの基幹業務システム及び地方自治体市場向け福祉総合システムに係る売上は堅調に推移しましたが、高齢者施設及び障がい者施設向けアプリケーション販売が低調であったこと等が影響し、売上高は10億44百万円、前年同四半期比4百万円(0.5%)の減少、セグメント損失は60百万円(前年同四半期はセグメント損失25百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は103億58百万円となり、前連結会計年度末に比べて7億7百万円増加しました。

流動資産は83億50百万円、前連結会計年度末比6億83百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加3億29百万円、受取手形及び売掛金の増加1億37百万円、繰延税金資産の増加78百万円、並びに仕掛品が44百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は20億7百万円、前連結会計年度末比23百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の増加16百万円、工具、器具及び備品(純額)が10百万円増加したこと等によるものです。

(負債及び純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は56億63百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億97百万円増加しました。

流動負債は44億29百万円、前連結会計年度末比2億83百万円の増加となりました。これは主に、賞与引当金の増加2億58百万円、未払法人税等の増加1億42百万円、並びに前受金が70百万円増加したこと等に対して、支払手形及び買掛金の減少1億30百万円、短期借入金75百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は12億33百万円、前連結会計年度末比14百万円の増加となりました。これは主に退職給付に係る負債が10百万円増加したことによるものです。

純資産合計は46億95百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億9百万円増加しました。自己資本比率は前連結会計年度末の44.4%から0.9ポイント増加し、45.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年7月期の連結業績見通しは、平成28年11月25日付「平成29年7月期第1四半期決算短信」にて公表致しました数値からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年7月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年4月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,304,200	4,633,569
受取手形及び売掛金	2,992,216	3,130,098
電子記録債権	55,788	66,204
商品	19,477	58,708
仕掛品	44,550	88,827
原材料及び貯蔵品	1,037	2,564
繰延税金資産	138,335	217,300
その他	111,739	154,328
貸倒引当金	△880	△1,137
流動資産合計	7,666,466	8,350,464
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	377,442	367,752
工具、器具及び備品（純額）	46,184	56,212
土地	723,753	723,753
リース資産（純額）	46,396	52,372
有形固定資産合計	1,193,777	1,200,090
無形固定資産	209,795	209,462
投資その他の資産		
投資有価証券	92,053	108,156
敷金及び保証金	135,199	140,831
繰延税金資産	342,803	344,169
その他	15,834	9,895
貸倒引当金	△4,653	△4,653
投資その他の資産合計	581,237	598,399
固定資産合計	1,984,810	2,007,952
資産合計	9,651,276	10,358,417

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年7月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年4月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,559,633	1,428,739
短期借入金	260,000	185,000
リース債務	8,367	9,682
未払金	156,486	180,402
未払費用	397,211	397,240
未払法人税等	94,959	237,864
前受金	1,234,524	1,305,082
賞与引当金	308,535	566,768
工事損失引当金	4,421	1,299
その他	121,921	117,183
流動負債合計	4,146,062	4,429,263
固定負債		
退職給付に係る負債	1,162,635	1,173,454
リース債務	40,682	44,490
長期末払金	15,816	15,816
固定負債合計	1,219,135	1,233,762
負債合計	5,365,197	5,663,025
純資産の部		
株主資本		
資本金	334,000	334,000
資本剰余金	300,080	300,080
利益剰余金	3,737,408	4,125,059
自己株式	△2,108	△2,108
株主資本合計	4,369,380	4,757,031
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,991	31,959
退職給付に係る調整累計額	△101,293	△93,599
その他の包括利益累計額合計	△83,301	△61,639
純資産合計	4,286,078	4,695,391
負債純資産合計	9,651,276	10,358,417

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月21日 至平成28年4月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月21日 至平成29年4月20日)
売上高	8,609,567	10,196,111
売上原価	6,278,982	7,400,278
売上総利益	2,330,585	2,795,833
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	7,937	8,082
給料及び手当	779,312	795,370
賞与引当金繰入額	212,012	250,578
退職給付費用	75,179	82,823
役員退職慰労引当金繰入額	1,279	-
福利厚生費	62,085	63,435
賃借料	79,901	76,060
減価償却費	70,773	80,440
その他	655,440	736,464
販売費及び一般管理費合計	1,943,920	2,093,255
営業利益	386,664	702,577
営業外収益		
受取利息	496	190
受取配当金	1,373	1,338
受取手数料	3,236	2,192
その他	2,634	3,097
営業外収益合計	7,741	6,819
営業外費用		
支払利息	1,398	1,048
その他	1,335	379
営業外費用合計	2,733	1,427
経常利益	391,671	707,969
特別損失		
固定資産除却損	3,339	-
特別損失合計	3,339	-
税金等調整前四半期純利益	388,332	707,969
法人税、住民税及び事業税	195,485	315,247
法人税等調整額	△29,190	△84,815
法人税等合計	166,295	230,432
四半期純利益	222,037	477,537
親会社株主に帰属する四半期純利益	222,037	477,537

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月21日 至平成28年4月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月21日 至平成29年4月20日)
四半期純利益	222,037	477,537
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,110	13,967
退職給付に係る調整額	393	7,694
その他の包括利益合計	△14,716	21,661
四半期包括利益	207,320	499,198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	207,320	499,198
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成28年7月21日 至平成29年4月20日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成28年7月21日 至平成29年4月20日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年7月21日 至平成28年4月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ICT サービス事業	オフィス システム事業	ソリューション サービス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,279,475	2,281,125	1,048,966	8,609,567	—	8,609,567
セグメント間の内部売上高 又は振替高	129,591	17,286	129,974	276,852	△276,852	—
計	5,409,067	2,298,411	1,178,941	8,886,420	△276,852	8,609,567
セグメント利益 又は損失(△)	405,282	7,069	△25,687	386,664	—	386,664

(注) 1. 全ての営業費用は各報告セグメントに配賦しているため、セグメント利益の調整額はありません。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年7月21日 至平成29年4月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ICT サービス事業	オフィス システム事業	ソリューション サービス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,609,292	2,542,657	1,044,161	10,196,111	—	10,196,111
セグメント間の内部売上高 又は振替高	107,151	8,878	128,764	244,795	△244,795	—
計	6,716,444	2,551,536	1,172,926	10,440,907	△244,795	10,196,111
セグメント利益 又は損失(△)	735,610	27,238	△60,270	702,577	—	702,577

(注) 1. 全ての営業費用は各報告セグメントに配賦しているため、セグメント利益の調整額はありません。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。